



## Event Photo



### 6-22 しまなみサイクリングの安全を祈願

サイクリストが多く訪れる因島土生町の「大山神社」で、しまなみ海道サイクリングの安全と悪疫退散の祈願が行われ、しまなみ海道の観光振興を担う、(一社)しまなみジャパンの合田専務理事と山本事務局長がお祓いを受けました。巻幡俊宮司の祝詞に「ソーシャルディスタンス」の文言が入り、お祓い棒も通常の3倍の長さで距離を保つなど、withコロナの時代に合わせた神事となりました。



### 6-24 南国気分 戸崎のデイゴの花

きれいな海と赤い花のコントラストが南国を思わせるこの風景。浦崎町戸崎地区の海岸線で、「梯梧」の花が見ごろを迎えました。梯梧の花は沖縄県の県花でもあるため、見るだけでかの地を思い起こさせます。

今年は残念ながら中止でしたが、毎年花の時期に合わせて、様々な自然と触れ合えるウォーキング行事も行われるとのこと。



### 6-22 尾道を楽しむ新旅プラン

新型コロナで打撃を受けている尾道を盛り上げるため、(一社)尾道観光協会が、県内居住者向けの宿泊ツアーを実施しました。宿泊施設や地元専門店などが協力し、市内や近隣にお住まいの人でも楽しめる内容になっています。

福山市から参加した女性グループは、「近くでこんなに満足できるとは思っていなかった。普段体験できないことばかりでとてもうれしいです。」と笑顔いっぱいでした。



### 6-28 梅雨を彩るアジサイ

梅雨入りした6月、西土堂町の持光寺では、色とりどりのアジサイが見頃を迎えました。「あじさい寺」としても親しまれており、毎年多くの方が境内を訪れています。

また、持光寺からほど近い芙美子像前では、6月28日、林芙美子の命日を偲ぶ催し「あじさいき」が行われました。新型コロナウイルスの影響により毎年行われていた地元児童の合唱などの催しは中止となりましたが、像の前にはアジサイが用意され、観光客や地元小学校の卒業生などが献花に訪れました。